

第7回 若年者ものづくり競技大会

「オフィスソフトウェア・ソリューション」職種 競技課題概要

1. 課題

仮想の業務に対して、それを支援するアプリケーションやツール、テンプレートをオフィスソフトウェア（オフィススイーツ）を用いて設計・製作する。

■文書処理

- ・文書作成（フォントや装飾を含む）
- ・文書編集
- ・レイアウト（余白、段組み、フッター、ヘッダー等）
- ・図等のオブジェクトの挿入
- ・表計算ソフトからの差し込み
- ・マクロの作成
- ・テンプレートによる自動処理

■表計算処理

- ・シートへのデータの入力、修正と追加
- ・セル等の書式設定
- ・数式・関数を用いたさまざまな計算
- ・テーブルを用いた整列、抽出
- ・ピボットの利用
- ・グラフの作成
- ・複数のシートを用いた処理
- ・マクロの作成（VBAは使わない）
- ・入力フォームの作成
- ・要求された書式による印刷

■データベース

- ・テーブル作成と修正
- ・リレーションの設計
- ・データの入力、他のアプリケーションのデータからの読み込み
- ・入力フォーム作成
- ・クエリ作成
- ・データの並び替え、抽出などの処理（マクロによる処理含む）
- ・レポート作成

■プレゼンテーションデザイン

- ・簡単な図形の描画
- ・スライド作成
- ・図形、画像、ムービーの挿入
- ・アニメーションの作成
- ・スライドマスター、テンプレートの作成

2. 下見と事前課題

競技日前日の開会式後、使用機器の確認のための「下見」と、当日課題の準備のための「事前課題」を行うので、選手は必ず出席し作業を行うこと。

(1) **下見** : 8月7日（競技前日）14：00～14：30

- ・使用機器の立ち上げ、終了操作の確認
- ・キーボード・マウス・ディスプレイおよび机、いすの確認
- ・USBメモリの動作確認
- ・ファイルサーバ接続および書き込み読み込み制限の確認
- ・プリンタ接続の確認
- ・その他作業環境に関わること

(2) **事前課題** : 8月7日（競技前日）14：30～15：30

プロフェッショナルとして各自の環境を整え、最善の作業を行うための作業である。

今年度より新たに設けたものである。翌日の課題（1）～（4）の全体を通してのデザインの統一を行うため、そのガイドラインの理解とカスタマイズ等の準備の時間である。

この事前課題で作成した内容やカスタマイズを翌日の競技に使用することは可能である。（推奨する）

作成した内容やカスタマイズの設定ファイル等は、競技場所から持ち出すことはできない。また、翌日の競技日に新たに他の場所で作成したものを持ち込むこともできない。

なお、この事前課題の作業内容を、直接採点することはない。また、そこでのカスタマイズ等を行わなくても競技日の個々の課題の製作において、デザインガイドに沿ったものが製作されれば、この作業を行ってなくても問題ない。

3. 評価の内容・基準

競技日当日の成果物のみに対して、以下の観点で採点が行われる。

- ・受託業務における依頼者からのITを活用した業務改善の要求に対して、具体的な解決機能（ソリューション）を実行できるテンプレート、ツール、アプリケーションが実行できているかどうか。
- ・前日配布のデザインガイドラインに沿った内容となっているか。
- ・利用者が使い易いインターフェースが工夫されているか、また利用者の間違えが起きにくいインターフェースが作られているか。
- ・要求された処理手順が自動で確実に実行されるか。また、そのテスト作業が完全に行われているか。
- ・マルチメディア等ICTを活用が適切な個所で、適切に実行されているか。
- ・さまざまなメディアへの出力が考慮されているか。
- ・業務での利用を想定し、情報の共有、協同作業を意識したものになっているか。
- ・納期である制限時間内に作成されているか。

各課題ごとの配点は、以下のとおりとする。

(1) 文書処理	25点
(2) 表計算処理	30点
(3) データベース	30点
(4) プレゼンテーションデザイン	15点

4. 競技時間

- | | |
|-------------------|-------|
| (1) 文書処理 | (60分) |
| (2) 表計算処理 | (60分) |
| (3) データベース | (60分) |
| (4) プレゼンテーションデザイン | (40分) |

3. 競技予定

8時45分～ 9時00分：	注意事項、使用機器等の点検・確認
9時00分～ 9時15分：	競技(1)文書処理課題説明および思考時間
9時15分～10時15分：	競技(1)文書処理作業
10時15分～10時30分：	休憩
10時30分～10時45分：	競技(2)表計算処理課題説明および思考時間
10時45分～11時45分：	競技(2)表計算作業
12時00分～13時00分：	休憩(昼食)
13時00分～13時15分：	競技(3)データベース課題説明および思考時間
13時15分～14時15分：	競技(3)データベース作業
14時15分～14時30分：	休憩
14時30分～14時45分：	競技(4)プレゼンテーションデザイン課題説明および思考時間
14時45分～15時25分：	競技(4)プレゼンテーションデザイン作業
15時30分：	競技終了

※各思考時間においては、パーソナルコンピュータのモニタの電源をOFFにし、パーソナルコンピュータでの作業は行えない。ただし、課題用紙を熟読し、パーソナルコンピュータを用いない書き込みなどの準備作業は可能である。

※機器トラブルなどが生じた選手については、競技時間の延長を認める。そのための予備の時間が昼食前と競技終了前に用意しているがここには記述されていない。

4. 使用機材

- 1) パーソナルコンピュータ 1式：
 - ・CPU Core i7 2.8GHz/4G相当以上、メモリ 2GB以上、HDD 空領域 10GB以上
 - ・OS Windows 7 Professional
 - ・アプリケーションソフトウェア
 - Microsoft Office Professional 2010 (Word, Excel, Access, Power point)
 - ・キーボード、マウス、19インチ以上液晶モニタ
- 2) A4カラーレーザプリンタ (ネットワーク接続)
- 3) USBメモリ
- 4) 共有ファイルサーバ

5. 注意事項

- ・各競技課題は当日配布される。
- ・参考書、マニュアルやデータ資料などの持ち込みは認められない。
- ・必要な機材などはすべて用意されたものを使用する。与えられた以外のアプリケーションソフトウェアを独自にインストールして使用することはできない。ただし、用意されたものをカスタマイズして使用することは、その範囲ではない。
- ・インターネットを利用する環境は、準備されない。
- ・機材やソフトウェアの確認を前日の下見時間に必ず行っておくこと。
- ・プリンタは共有であるので、各自の選手番号と氏名をフッタに入力して印刷する方法を各アプリケーションごとに学習しておくこと。
- ・課題の配布および提出は、共有ファイルサーバで行う。

以上